

事務事業名		土地基盤情報作成事業			会計	一般会計		事業種別		経常	開始	12	終了	
H27担当課等名		地域計画課		H27係等名		調査計画係		H26係等名		調査計画係				
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営			施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	飯田市可住区域=298.1km <sup>2</sup>			対象指標	指標名及び単位			26年度数値					
	意図(どういう状態にするか)	地図を媒体とした情報の共有化を行う				地図の修正・デジタル化を行う対象面積(km <sup>2</sup> )			298.1					
	向上させたい上位施策の成果指標	市提供のサービスに満足している市民の割合(%)												
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	1件あたりの処理時間の短縮(分)			5	5	5	5						
	定性目標													
事業概要	<p>各種地図の作成及び道路等による大規模改変に伴う修正。デジタル化の推進。その他、GISデータの更新、修正業務。追加情報(レイヤー)の充実。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1/50,000飯田市全図(平成17年度)</li> <li>1/25,000飯田市全図(平成17年度)</li> <li>1/10,000地形図(旧飯田市域 平成25年度、上村・南信濃地区 平成18年度)</li> <li>1/ 2,500都市計画基本図(旧飯田市域 平成22~25年度、上村・南信濃地区 平成18年度)</li> <li>1/ 1,000飯田市基本図(旧飯田市域 平成21~24年度)</li> </ul>													
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標					
	GIS利用促進に向けて、追加する情報(レイヤー)を充実させる。 1/10,000地形図のGISデータの更新、修正				作成した地図等の種類 情報セットアップ				1種類					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		70,041	715	714	5,025									
国庫支出金		34,980												
県支出金														
起債														
その他														
一般財源		35,061	715	714	5,025									
人件費計(千円)②		18,492		429										
正規職員所要時間		4,600		120										
臨時職員所要時間		1,900												
総事業費①+②		88,533	715	1,143	5,025									
事業内容・目標達成状況の振り返り	1/1,000飯田市基本図を編纂し、1/2,500及び1/10,000地図のデジタル化整備のできている。また、それらを含め、作成したデータをGISに搭載することにより、業務効率化の推進に努めている。													
改革改善の考え方	①問題点	データの更新等について継続して行うことにより、最新のデータの共有化を図り、市民等へ良好なサービスを図る必要がある。デジタルマッピング検証システムの保守は、システム所管毎で行っている。												
	②改革提案	取得したデータや作成したデータをGISに随時搭載し共有化を図ることで、サービス向上とコスト削減にも繋げる。検証システムの保守業務を一括させる等、コスト削減を図れるよう保守のあり方を検討する。												